

平成26年度 第1回沼田市子ども・子育て会議 会議録（概要）

会議の概要

| | |
|--------------------|---|
| 開催日時 | 平成26年4月17日（木） 午後1時30分から3時25分 |
| 開催場所 | 沼田市東原庁舎 2階会議室 |
| 出席者 ◎会長 ○副会長 | <p>【委員】 浅沼委員、大山委員、○榎渕委員、後藤委員、◎小林委員、田代委員、田中委員、千明委員、中澤委員、庭野委員、長谷川委員、樋口委員、藤岡委員、宮田委員、村松委員</p> <p>【市関係者】 高山健康福祉部長、田村学校教育課長、西山健康課長</p> <p>【事務局】 栞原子ども課長、小池子育て支援係長、青柳保育係長、金井主任</p> <p>【その他】 業務委託者（地域計画株式会社 研究員1名）</p> |
| 次第 | <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長あいさつ 3 自己紹介 4 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 子ども・子育て支援事業計画の概要について (2) 量の見込みについて (3) 提供区域の設定について 5 その他 6 閉会 |
| 配付資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・沼田市子ども・子育て支援事業計画について ・沼田市子ども・子育て支援事業計画（追加資料） ・各事業実績（「量の見込み」追加資料） ・教育・保育の提供区域について |

議事要旨

| 発言者 | 議事の経過及び発言の要旨 |
|-------------|--|
| | <p>1 開 会 2 会長あいさつ 3 自己紹介（新委員） 4 議 事 (1)子ども・子育て支援事業計画の概要について (2)量の見込みについて</p> |
| 会 長 | <p>次第(1)及び(2)について一括して事務局から説明をお願いする。</p> |
| 事務局 | <p>資料「沼田市子ども・子育て支援事業計画」により説明。</p> |
| 地域計画 研究員 | <p>対象児童数の算出については住民基本台帳の変化を勘案しながら、今後とも同様に推移した場合として推計をする。ただし、0歳の人口推計は、母親の年齢階級別人口と出生数から推計をしているもの。沼田市ではゆるやかな減少が推計できる。ニーズ量については、実施した調査結果から父母の就労形態の組み合わせの類型によって「現在の家庭類型」「潜在的な家庭類型」によって算出するが、現在就労していない人についても、今後、就労希望が100%かなったものとして推計をするものであることに注意が必要である。資料9ページに沼田市の家庭類型の実態を示したが、潜在的ニーズを勘案すると専業主婦(夫)家庭など保育を必要としない家庭は減少し、保育を必要とする類型に移行する形が見える。</p> <p>具体的な量の見込み推計は資料の表をご覧ください。単年度の利用意向率により各年度の量の見込みを計算しているので、推計児童数が減少すればニーズ量も減少することとなる。また、学童保育のニーズについては、沼田市は就学前児童と小学生に調査を実施しているため、それぞれの結果を示している。小学生調査の方がニーズ量は低く出ているがこちら(小学生調査)の方が現実的な数字と思われる。</p> |
| 会 長 | <p>ニーズ調査の結果から数字が示された。この数字が基本となるので妥当なものかどうか、ということが重要になる。</p> |
| 委 員 | <p>教育・保育に関しては、特に地域ごとの数字が必要なのではないか。</p> |
| 事務局 | <p>まずは市全体のニーズ量を出して、次の議題である提供区域の検討により考えることとしたい。</p> |
| 委 員 | <p>学童保育のニーズが平成27年度と平成28年度で同じなのはなぜか。</p> |

| 発言者 | 議事の経過及び発言の要旨 |
|-------------|--|
| 地域計画 研究員 | 児童の人口推計において高学年の人口推計が兩年度ほぼ同じとなったためである。 |
| 委員 | 教育・保育のニーズが認定こども園、保育所、地域型保育が一緒になっているので、実際、何が必要なかわからない。現在の状況について、あわせて説明していただきたい。 |
| 事務局 | 現状については、次の資料「各事業実績」で、各事業について、過去5年間の実績をまとめてあるのでご覧いただきたい。今後の事業計画検討の段階で、それぞれニーズを割り振ることとなると思われる。 |
| 委員 | 認定こども園は、保育を受けながら教育を受ける場であるので、教育と保育を分けるのは無理があるのでは。 |
| 委員 | 保育園でも教育は行っている。 |
| 事務局 | 国で示すこの計画の大きな目的は待機児童の解消にあり、今後、2号認定、3号認定の子どもがどのくらい出てくるのかということ推計して、どのくらい施設整備をしたらよいかを決めていくものである。まずは、量の見込みを委員の皆さんにご審議いただきたい。量の見込みを推計したあと、1号認定の子どもへの対応は幼稚園で可能、2号、3号に対応できる施設については保育所、認定こども園、新しい制度の地域型保育というように必要な施設の数、受け皿を考えていくという観点で審議いただきたい。 |
| 会長 | 1号から3号までの認定についてはそれぞれ親の就労形態によって認定されるということが基本であり、待機児童を無いうように計画を進めるということによろしいか。 |
| 委員 | 現在、幼稚園と保育所の補助に差があることも理解いただきたい。同じ沼田市の子どもであるので、同じように教育や保育を受けられるようにしていただきたい。 |
| 委員 | 新制度においては、受け皿の確保とともに質の向上ということも目標としてあると思う。現状にニーズを割り振るのは若干違うかと思う。1号＝(イコール)幼稚園、2号・3号＝保育所という割り振り方は違うのではないか。ニーズをどう生かしていこうかということだと思う。実績を見ると幼稚園の子どもが減っているように見えるが、幼稚園からこども園になった所、保育園を併設した所があったということが数字に影響していると思われ、単 |

| 発言者 | 議事の経過及び発言の要旨 |
|-------------|--|
| 委員 | <p>に教育ニーズが減っているという考え方にならないよう注意してほしい。</p> <p>ニーズ調査の結果で、沼田市の特性なのか「祖父母に見てもらえる」というケースが多いと感じた。そういう背景は影響しないのか。</p> |
| 地域計画 研究員 | <p>この計画では祖父母等の影響は考えないこととしている。単純に親の就労日数のみで出している。</p> |
| 委員 | <p>当初、預ける希望があっても、実際には祖父母に見てもらえるので預けないということもあるのではないかと思う。</p> |
| 会長 | <p>いろいろなご意見が出たが、基本的には推計された数字で進めていくということになるということによろしいか。</p> |
| 事務局 | <p>現在、市では待機児童がいない状態であるが、今回の計画の潜在的な家庭類型を勘案すると、現状とは若干違ってニーズが多く出ているものもあり検証する必要がある。</p> |
| 地域計画 研究員 | <p>国が示した計算のしかたでは、特に0歳児の3号認定の推計が多く出ており、今後、調整が必要と思われる。</p> |
| 委員 | <p>現在の0歳児の入所状況はどうか。</p> |
| 事務局 | <p>年度当初の0歳児の待機児童は少ないが、年度途中の入所申込みには対応できない部分もあるので、その部分は留意する必要がある。</p> |
| 委員 | <p>ニーズ調査の0歳児ニーズについては、将来的に入所させたいというニーズではないか。</p> |
| 委員 | <p>妊娠したことで仕事を辞める人も多いので、就職したいという気持ちがあっても就職できない場合が多いのではないかと思う。調査結果には希望する気持ちが多く出ているのではないか。</p> |
| 委員 | <p>住んでいる所に保育園しかなければ、保育園という選択肢しかない。そのようなときは幼稚園には○をつけないということもあると思う。</p> |
| 会長 | <p>ニーズ調査の結果を単純に数字で出したものと、実際の現状とは違っている所もあるということを考慮し、特に0歳児については潜在的なニーズは</p> |

| 発言者 | 議事の経過及び発言の要旨 |
|-----|--|
| | あるが実際にどうかということを考えていくことでよろしいか。 |
| 委員 | 今までの実績から推計すればよいのでは。 |
| 事務局 | <p>量の見込みについては、再度、現状を勘案して事務局案を作成し、次回以降、示すことといたしたい。</p> <p>また、教育・保育の量の見込みとともに地域子ども・子育て支援事業の量の見込みについても次回、説明をさせていただく。</p> |
| 事務局 | <p>(3) 提供区域の設定について</p> <p>資料「教育・保育の提供区域について」により説明。</p> <p>事務局案として、第1案<7区分>、第2案<3区分>、第3案<市全域>の3案をお示しする。それぞれメリット、デメリットが考えられるが、資料をご確認いただき、次回以降、検討いただきたい。</p> |
| 委員 | 区域がわかりづらいので資料として地図を用意いただきたい。 |
| 会長 | <p>次回の会議については、量の見込み及び提供区域の設定について、再度事務局で詳細な資料を用意し、それに基づき検討いただくこととしたい。</p> |
| 会長 | <p>5 その他</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>次回の会議は5月20日(火)午後1時30分から開催を予定している。</p> <p>6 閉会</p> |